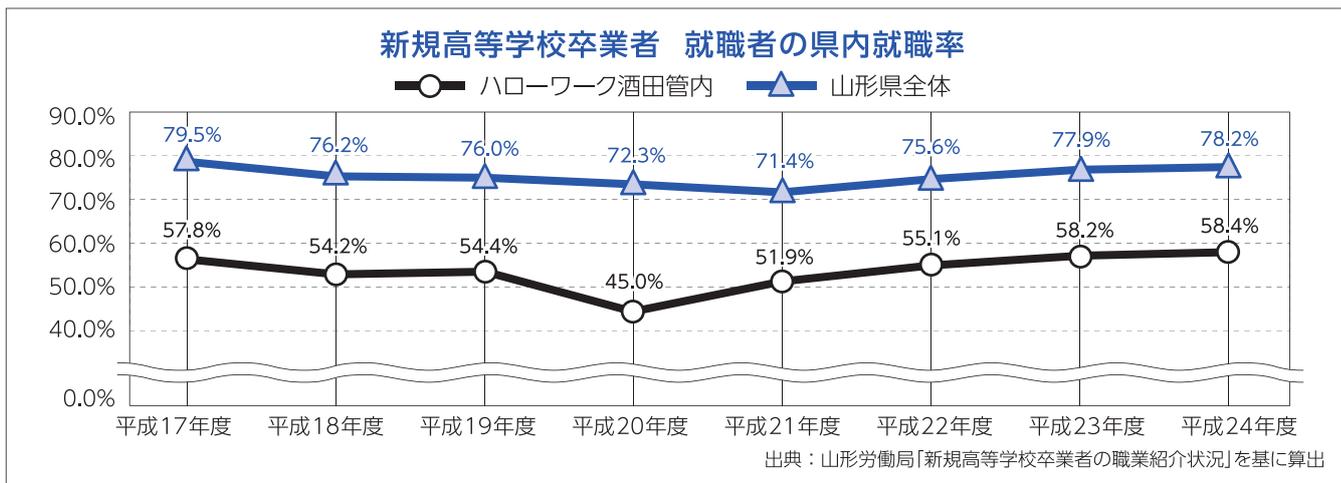




若者の定住

新規高卒就職者に占める県内就職率を見ると、
 当地域の未来を担う若者の約4割は県外へ流出しています。
 未来を担う若者の流出は、地域の衰退を意味します。
 今回は学校、企業、行政のそれぞれの立場から
 未来を担う若者の雇用に対する取り組みを紹介します。



●お問い合わせ／市商工港湾課工業労政係 ☎26-5757、企業誘致・産業振興対策室 ☎26-5361



東北公益文科大学
 キャリア開発センター長
 國眼 眞理子教授

●インターンシップを通して

本学では、毎年夏休み期間中に、地域の自治体や企業（約70社）のご協力を得ながらインターンシップを実施しています。例年40名ほどの学生が参加しますが、学生にとって自らの社会人力を知るとともに地元企業の魅力に気付く良い機会となっています。インターンシップを経験した学生は就職活動に取り組む姿勢が真剣になり、内定率も高くなります。

●外を見て、酒田の良さを再認識

地元が元気になるためには、若者が地元にとどまるだけでなく、学生時代に他の地域の人と積極的に交流したり、就職後は転職をチャンスと捉えて他の地域で生活してみたりしてほしいですね。酒田を輝かせるには、他の地域を知り、酒田や山形県の魅力を再認識した人材が必要です。また一度県外に出た若者が、成長して戻って来ることができる環境づくりも必要でしょう。

大学生に聞きました！

魅力を感じる企業

私は細やかな気配りを心掛け、人の役に立てるような仕事をしたいと考えています。求人票を見て気になった企業は、説明会に参加したりホームページなどで研究したりするようにしています。

長く勤めることを考えると、子どもを産み育てやすい環境を持っている企業には魅力を感じますね。託児などの環境が整っていると安心です。



東北公益文科大学4年
 吉田 葉さん
 (宮城県出身)

高校生に聞きました!

人の温かさに触れて

国 際経営科で学んでいる簿記などを生かした仕事に就きたいです。就職先を選ぶときは、離職率や企業見学があるかどうかなどを見ています。



酒田光陵高等学校3年
和嶋 夏子さん

酒田は農産物など食べ物がおいしく、魅力がたくさんあるところ。実家から通勤すれば親も安心すると思うので酒田での就職を希望しています。

リフレッシュできる ふるさと

野 球部の先輩の影響で運送業の仕事に就きたいと考えています。県外就職も考えましたが、自然が近くにあり、いつでもリフレッシュができる酒田で就職したいと考えてようになりました。



酒田南高等学校3年
佐藤 周さん

地域の子どもたちに野球の楽しさを伝えて、地域活性化の一端を担えればと考えています。

市内
就職希望

県外
就職希望

父親を超える料理人になりたい

父 親が料理人という影響もあり、自分も同じ道を進みたいと考えました。親元を離れて厳しい環境の下で、料理人としての腕前を磨きたいです。料理人としても人としても父親を尊敬しています。



天真学園高等学校3年
遠見 僚也さん

将来は県外で学んできた腕前を生かし、地元に戻って父親と一緒に店で働き、父親を超える料理人になりたいです。

新しい環境で自分の力を試したい

電 気系保全検定などの資格を生かせる、食品製造会社の機械オペレーターの仕事に就きたいです。親元を離れて自立した生活を送りたい気持ちもあり、東京の会社に就職したいと考えています。



酒田光陵高等学校3年
佐藤 愛美さん

酒田には四季折々の風景があり好きですが、新しい環境で自分の力を試してみたいです。

酒田光陵高等学校進路指導部部長 工藤 茂先生

●地元定着率の向上策

生 徒たちが希望する企業を選び、書類を整理するのは8月末です。その時点では通勤圏内（庄内地域）企業からの求人票の提出が全体の6割にとどまります。一方、県外企業は9割が提出しています。もっと早く求人票を提出していただければ地元定着率も上がると思います。



●スキルアップを図る

本 校では、商取引を学ぶ総合実践授業を実施したり、国家資格を学ぶカリキュラムを組んだりして生徒のスキルアップを図っています。また企業の人事担当者から協力してもらい、就職希望の全生徒を対象に模擬面接も行っています。生徒たちには求人票を見るだけで就職先を決めるのではなく、自分がやりたい職業の中から会社を選択するよう指導しています。



こんな人材
求めています!

株式会社 プレステージ・インターナショナル

やりがい
感じています!

当社で求められるのは、「困っているお客様を助けたい」というホスピタリティ（親切心）と失敗を恐れないチャレンジ精神です。当社では「やりたい」と思った全ての社員にチャンス



取締役 人事統括部長
赤井 弘さん

があります。採用を通してお会いする庄内の皆さんは控えめな方が多いイメージですが、もっと自分自身をアピールしていただきたいと思っています。

生まれ育ったなじみある地域の様子や情報を分かち合える仲間と生まれ、地元酒田に新しくBPOセンターを立ち上げ稼働させるという大きな役目を担いました。活力あふれるメンバーと共に働ける毎日がとても幸せです。



電話対応後にお客様から頂く「ありがとう」の言葉をやりがいとして、これからも求められている事を考え仕事をしていきたいです。

富樫 あいさん
(平成24年11月入社)

こんな人材
求めています!

株式会社 本間ゴルフ

やりがい
感じています!

当社では完成までの全工程で手作業というアナログ技術にこだわっているため、「技術を自分のものにしたい」という熱意とチャレンジ精神を持った人材を求めています。問題解決能力や粘り強さなど仕事をする上で大切なことはありますが、「一人前の職人たくみ「匠」になりたい」という強い信念を持って仕事に取り組んでほしいと思います。



生産本部 製造総務部部長
市原 克さん

長男ということもあり、地元で就職することにしました。通勤時間も短く、家事も親がしてくれるので家族に感謝して仕事をしています。仕事を始めてまだ2か月程度ですが、ハイレベルな技術を持った「匠たくみ」を目指して、お客さまが喜ぶ製品を作っていきたいです。



牧 将汰さん
(平成25年4月入社)

こんな人材
求めています!

株式会社 平田牧場

やりがい
感じています!

食品の「安全安心」に実直に取り組んできた当社では、きちんとあいさつができる、言われた事を素直に受け止められるなど基本的なことをできる人材を求めています。また製品の魅力をお客様に伝えたり、刃物を扱ったりする職場もあるのでコミュニケーション能力も大切です。部下を育てる立場になったとき上手に育てられるように、現場でしっかりと経験を積んでほしいですね。



管理本部総務部総務課長
高瀬 周さん

山形といえば「平田牧場」といわれるほど有名な会社に魅力を感じました。機械のメンテナンスの仕事を担っていますが、若い年代では自分しかいません。プレッシャーもありますが、自分にしかできない仕事なので責任と共にやりがいも感じています。機械のことは全て任せてもらえるように、これから経験を積んでいきたいです。



高橋 生真さん
(平成24年4月入社)

酒田市雇用創造協議会の取り組み

ー若者が定着し、心豊かに暮らし続けられるまちを目指してー

将来にわたり、人が豊かに安心して暮らしていくためには、未来の本市を支える若者が地元で働き定住していくことが大切です。

本市では今年度から新たな雇用創出事業に取り組んでいきます。

●実践型地域雇用創造事業

この事業は、経済団体や農業団体、観光団体で組織する酒田市の雇用創造協議会（会長・酒田市長）が主体となり、厚生労働省の委託を受けて実施します。

誘致企業などへの雇用促進や地域資源を活用した農産加工品や旅行商品の開発に取り組み、三年後までに、およそ400人の雇用創出を目指します。

(1) 事業主向けセミナーの開催

事業主を対象に、職場の雰囲気づくりや良い人材を採用するためのヒント、女性登用の成功事例紹介、労務管理などに関するセミナーを実施します。事業主が抱える課題の解消や起業・業務拡大の勧めにより雇用機会を拡大します。

(2) 求職者向けセミナーの開催

仕事を探している方を対象に、基

本的なビジネススマナーや対人能力向上セミナーなどを実施します。

また本市に誘致が決定したBPO専門企業は、なじみの薄い産業であるため、業務内容について理解を深める講座も開催します。

(3) 就職促進情報の発信

ホームページやメールマガジンを活用し、就職面接会や説明会、セミナー開催日などの情報を発信し、就職活動を支援します。

(4) 農林水産加工品の試作や旅行商品開発の実践

食品製造業者（共同開発者）と連携し、酒田産の農林水産物を使った加工品の試作や首都圏などでの試作品PRとニーズ調査などを実施し、加工品開発による食品製造現場の雇用を創出します。

(5) 旅行商品の開発

旅行者へ新たな観光ルートの提案などを行い、観光分野における雇用の創出に努めます。

●酒田市雇用創造協議会の事務所

中町二丁目5-19（酒田駐車ビル1階）
TEL 43-8755、FAX 22-7522

主な事業実施メニュー

(1) 事業主を対象にしたセミナーを開催し、雇用拡大を進めます

- 雇用のミスマッチ解消セミナー
- 女性の働きやすい職場環境セミナー
- 農業、林業、水産業、商業、工業の連携の推進（流通・販売セミナー、起業セミナー、商品魅力アップセミナー、飛島水産物・特産品産物紹介）

(2) 求職者を対象にしたセミナーを開催し、人材育成を進めます

- BPO*（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）産業を担う人材育成
 - 働く女性キャリアアップとミスマッチ解消セミナー
 - 農業、林業、水産業、商業、工業の連携の推進と観光産業の活性化（商品開発セミナー、商品魅力アップセミナー、おもてなし接客セミナー）
- *BPOとは、企業が自社の業務の一部を継続的に外部の専門会社に委託すること。

(3) 就職促進情報を発信し、就職活動を支援します

- ホームページによる情報発信
- UIJ ターン向け説明会など
- 広告媒体（空港・バス）を活用し若者の地元定着を醸成

(4) 加工品の試作・開発を実践します

- 農林水産加工品等開発事業
 - ・水稲（米粉、もち米）を活用した商品開発、園芸作物の加工、飛島の魚介類、イカを活用した商品開発、山菜の活用
- 販路拡大事業
 - ・農林水産物、特産品の情報発信、物産展への参加とニーズ調査、アンテナショップでのPR、農家レストランPR

(5) 旅行商品の開発を実践します

- 着地型旅行商品開発事業
 - ・地域産業を結びつけた観光ルート開発、ホテルなどと連携した泊食分離型観光商品開発、体験型長期滞在型観光メニューの開発、受け入れ側の体制整備

少 子高齢化、人口減少などで労働力不足が加速される今、この地域に求められる人材を育成し、企業の成長や業務拡大の一助となればと思います。また若者の雇用不安を無くし、一人でも多くの方がこの地に定着し、心豊かに暮らし続け、安心してこの町の将来を担っていきけるよう、その礎を築いていきたいと思っています。



酒田市雇用創造協議会
統括推進員 松井 博子さん

生まれたふるさとで働きたい
いつかは酒田で働きたい

当地域は高校卒業後の地元定着率が低く、人口の流出が続いています。このままでは本市の未来設計にも大きな影響があります。

市では企業誘致や産業振興を一層推進しながら、将来にわたり若者が生き生きと暮らせる酒田市を目指して、「実践型地域雇用創造事業」の取り組みなどを通じて、働く場の創造を推進していきます。